

Topics1 ゆるやかな学期スタート ～南国市教育委員会の取組～

南国市では学期始めの1週間を半日授業として教員多忙化の解消を図っています。

ゆるやかな
学期スタート
研究校指定事業

南国市立学校10校で実施

1 学期

4月7日始業式・入学式
4月8日以降1週間程度半日授業（給食後放課）

2 学期

8月25日始業式（夏休み1週間短縮）
8月25日～8月31日半日授業（給食後放課）

3 学期

1月8日始業式
1月8日以降1週間程度半日授業（給食後放課）

期待される効果

【教職員に対して】

● 児童生徒理解と学級経営の充実

午後の時間を引き継ぎ事項の確認や新学期の準備にあてることによる、多忙化解消
特別な配慮や早期対応が必要な児童生徒について、学期始めに共通理解を図る時間を確保

● チーム学校の推進

学期始めにチームで研究体制や指導内容等を確認する時間を確保することで、教育の質が向上

● 新規採用・若年教職員の支援

教材研究等の時間確保や県外等から転入してきた教職員が生活基盤の安定にあてる時間を確保

【児童生徒に対して】

● ゆるやかな教育課程のスタートにより、学期始めの心理的な負担を軽減



Topics2 学校で取り組めるグループウェア機能を用いた働き方改革

① 職員朝会の見直し

学校行事機能や掲示板機能によって情報共有、職員朝会の削減も可能

② 行事黒板の見直し

学校行事機能への入力で、行事黒板の必要性がなくなり、編集も効率化

③ 職員会議のペーパーレス化

指定された文書を職員一人一人がシステムから取得し、手元のPCで閲覧しながら会議を実施

④ アンケート機能による調査の簡素化

アンケート機能活用により集計を自動化、授業評価アンケート等で有効活用



働き方改革担当から

長期休業中にチーム学校で業務改善について検討しましょう！

長期休業中は現在の業務について検討する良い機会です。運営委員会や職員会議等で、行事・業務の精選や削減、効率化について話し合い、学校の働き方改革に向けて取り組みましょう！

グループウェアの在校時間管理システムにしっかりと勤務時間を入力しましょう！

勤務時間を適切に把握・管理することは心身の健康を守る上でも不可欠です。勤務時間を正確に入力し、タイムマネジメントにつなげましょう。

「全国の学校における働き方改革事例集」を参考に取り組んでみましょう！

URL : https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/hatarakikata/mext_00001.html

やってみよう！